



↑ ↑ ↑
こちらのコードから色鮮やかなカラー版をご覧ください。



水谷公民館だより

編集 水谷公民館だより編集委員会
発行 富士見市立水谷公民館 住所 富士見市水谷1-13-6
TEL 049(251)1129・FAX049(255)9886・✉ fkm-mi@coral.ocn.ne.jp

民生委員・児童委員、主任児童委員って？

今号がお手元に届く少し前にポストに投函されたピンクのチラシ(PR紙)に気づかれませんでしたか？

5月12日から18日までの1週間が、民生委員・児童委員、主任児童委員を多くの皆さんに知っていただくための活動強化週間でした。※19日以降配布の場合もあります。

コロナ禍のここ数年は活動もままならない状況でしたし元々みなさんに見えにくい地道な活動を、それぞれの委員さんにもご登場いただいでご紹介します。

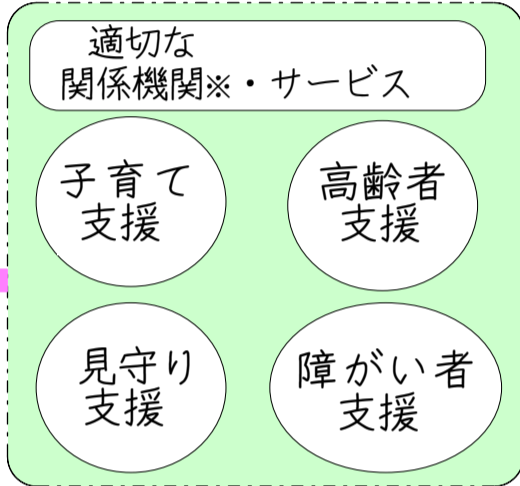
民生委員・児童委員って？

民生委員・児童委員とは、高齢者や障がいのある人、子育て中の人などが安心して暮らせるよう支援する、ボランティアです。厚生労働大臣から委嘱された、1期3年任期の非常勤特別職の地方公務員です。

富士見市の現在の民生委員・児童委員の定員は173名(主任児童委員12名を含む)です。それぞれに担当する地域があります。

心配事や悩み事などの相談を受けて、専門機関などにつなぎ、解決の手助けをします。すなわち適切な関係機関による支援への「つなぎ役」を担っているのです。民生委員・児童委員には守秘義務が課せられていますので、安心して相談することができます。

水谷地域では、高齢者の世帯も多くなり、また一人暮らしの高齢者も多くなっています。そのため、見守り・声かけ・安否確認は大きな活動のひとつです。



民生委員・児童委員(主任児童委員を含む)



『つなぎ役』

日頃の
①相談(悩み事や困っていることを聴く)
②訪問(定期的な確認)
③見守り・声かけ
などにより、適切な支援につなぐことができる。

※関係機関
市役所(251-2711)、
社会福祉協議会(254-0747)、
高齢者あんしん相談センター など

地域の方々



(民生委員・児童委員PR紙をもとに作成)

主任児童委員って？

主任児童委員とは、子どもや子育てに関する支援を専門に担当する、民生委員・児童委員です。相談内容に応じて、相談者の地区を担当する民生委員・児童委員や行政、学校、児童相談所などと連携し、支援活動を行っています。



地域のつながりを大切に

民生委員・児童委員 高橋 くみ子

民生委員は、厚生労働大臣の委嘱を受け、民生委員法に基づき活動するボランティアです。百年以上の歴史ある活動です。時代と共に活動の内容は変化してきていますが、少しでも地域の皆様のお手伝いができればという思いで活動を続け、現在に至っております。

私が新人であった18年前とは活動内容も変化しており、現在の主な役割りは地域の皆様の悩み事や心配事等が必要な専門機関へ繋ぐパイプ役です。ここ数年はコロナ禍で本来の活動ができない日々

おわりに

「笑顔溢れる水谷地区へ」

主任児童委員 大久保 千恵

が続いておりましたが、コロナ禍の生活様式も変わりつつある昨今、徐々に姿に戻りつつありますが、福祉の専門家ではない私ではありますが、諸先輩方から継続されている地域の皆様との繋がりを大切にしながら活動していきたいと思っております。

近年、水谷地区では子育て世代が多く住み始めた皆さんの子どもの姿が見られるようになりました。そこで主任児童委員の活動を改めて知っていただきたいと思えます。

主任児童委員は厚生労働大臣より委嘱された民生委員・児童委員の中で、妊産婦と18歳までの子どもとその保護者の子育て応援団のような活動を行っています。また、子育てに悩んでいる人いろいろな福祉サービスを紹介する他関係機関につなぐ役割もしています。守秘義務がありますので、安心してご相談ください。

地区全体で子どもを守り、育てていくためにみなさまと協力し、子ども達とその保護者の笑顔、そして水谷地区が笑顔溢れるようにお手伝いをしていきたいと思えます。

(余談ですが)

今号担当の私も、昨年末まで民生委員・児童委員でした。

活動は、常に地域の実情を知ることからお役に立てる支援をと心がけました。守秘義務がありますので知り得た地域の情報は家族にも話さないという厳しいものではありますが、様々な研修や地域の方々との交流は楽しく、私のほうが多くの皆さんから潤いをいただいた9年間でした。

大槻編集委員

